

【試験に関する注意事項】

1. 受験できる科目は、今期間に履修登録されている科目のみです。確認を怠り、登録されなかった科目を受験することはできません。
2. 試験開始後30分以上遅刻した場合には、原則として当該試験は受験できません。
3. 交通機関の遅延により、やむを得ず遅刻する場合は、必ず遅延証明書を入手し、試験室で監督者に提示して指示を受けてください。交通機関の遅延により、試験開始後30分以上遅刻する場合は、遅延証明書を持って教務課3番窓口に向かってください。
4. 定期試験においては、必ず指定された席につき、学生証を机上において受験してください。
また、筆記用具等必要な物以外は机の上に置かず、かばん等に収納し机の中や下にしまってください。
5. 携帯電話等を時計・電卓等の代わりに使用することはできません。電源を切って、かばん等にしまってください。身につけている場合は不正行為とみなされることもあります。
6. 試験開始後少なくとも30分を経過し、監督者の指示があった後にのみ途中退室が許可されます。なお、試験終了10分前からは途中退出を禁止します。
7. 解答用紙には学生証番号及び氏名を記入し、必ず提出してください。解答用紙を提出せずに持ち帰ると、いかなる場合でも不正行為になります。
8. 不正行為が認められた者は、その科目が開講されている Semester 期間中に履修した全科目(ターム科目を含む)の得点を無効とされ、追試験を受ける資格を失います。
9. UTAS上で閲覧できる試験の詳細は、追加・変更される場合もありますので、最新の情報を確認してください。

【試験座席表について】

1. 本試験座席表は試験日の一週間前より各試験室に掲示するので、各自予め座席の確認をしてください。
2. 履修登録されているにもかかわらず座席のない場合は、すみやかに教務課3番窓口へ申し出てください。

教 務 課